

保護者会資料（生活指導部）

令和6年4月16日（火）
葛西第二中学校 生活指導部

『すべての生徒が誇りをもって生活・学習する活気のある学校を目指して』

★中学校の「生活指導」とは・・・

生徒が「将来社会で通用する人になれる」よう「基本的な生活習慣を確立させる」ことです。

「個性を尊重して…」という言葉をよく耳にしますが、小学校と中学校では「個性」の意味も変わってきます。中学3年間で子どもたちが身につけなければならないことは、今後所属するであろう様々な社会集団の中で一人の人間として通用する力です。すなわち、自分とは異なる個性の存在を認め、協調性のとれた言動ができること。言い換えるなら、自分中心の行動原理から脱却し、周囲の人のために何かをすることに達成感を感じることができること。そういった『集団にとってのプラス』を与えてくれる言動こそが、中学校の「個性」と考えます。

そのために・・・(指導の重点・具体的な指導)

◎時間を守らせる

8：20 登校を徹底させる。(朝読書開始)

8：25 各教室で出席確認→本鈴遅刻

◎授業規律の確立

チャイム着席を徹底させる。(次の準備をしてから休み時間)

全員がいきいきと参加する授業をみんなで創り上げる。

◎ルールを守らせる

服装・髪型や学校生活のきまりの意義を理解させ、自主的に守る態度を育てる。例外を作らない。(ご家庭でも同じ声かけをお願いします)

◎指導の統一と連携

当番活動(掃除・給食)決められたことは統一して指導する。

教員間の情報交換や共通理解を徹底する。(チームワーク)

◎あいさつの徹底

やらされている「あいさつ」からの脱却を目指す。

時・場面・相手に応じたあいさつを励行する。

◎自治活動の推進

生徒会・委員会組織をさらに動かし、自治意識を高める。

ボランティア活動への積極的な参加を促す。

確認事項

◎持ち物には必ず記名させてください

忘れ物ロッカーに入りきらないほどの忘れ物が溜まっており、その中には信じられないことに、家の鍵やメガネ、制服までありました。記名されていないためと本人へ返却することができません。また、下着類は陳列できないので処分せざるを得なくなります。記名できるものは記名をお願いします。ものがなくなってもすぐに買い与えるのではなく、ものを大切に扱う心を育てていただけますようお願いいたします。

◎部活動の参加に関して

部活動は子どもたちにとって特別な意味をもつ社会集団の1つです。しかし、部活動のために学校に来ているわけではありませんので、本校では、年度初めの部活動説明会で「学校生活>部活動」という基本方針を伝えています。しかし、①体育の授業を見学したのに運動部に参加する。②宿題等の提出物を出していないのに部活動に参加する。③無断で欠席する(事後報告になる)の3点が課題となっています。

規則を守り、友情を深めながら、個人個人が責任を果たす習慣を身につけさせたいと考えていますので、上記のような場合は指導をおこなうことになります。改善傾向が見られない場合は、顧問や担任より保護者の方へ連絡することもあります。指導にご理解ご協力をお願いいたします。

◎学校連絡アプリ tetoru の登録をお願いしています。

学校からの連絡は紙面、学校ホームページ、tetoru でおこなっています。緊急事態や急な学校からの連絡は、tetoru での配信が主となります。登録をよろしく願いいたします。

【学校として禁止したいこと】

◎外泊(「お泊り会」)

◎生徒だけでの外出

中学生だけでの外泊や外出は金銭等も絡み、生徒同士のトラブルの元となることが多く、また深夜徘徊等の原因となることもあります。葛西二中では、この2点については禁止としたいと考えております。

【葛西二中SNSルール】

生徒間のトラブルの原因で非常に多いのがSNS関連のことです。子どもの安全のために持たせたスマホ等が、逆に子どもを危険にさらしてしまうことがあります。このような現状から生徒会の生徒が中心となり作られた「葛西二中 SNS ルール」です。

- ①保護者に制限をかけてもらい、見せてと言われたら見せるようにしましょう。
- ②文章や画像などを送る際は、一度確認することを心がけよう。
- ③健康を保つために、寝る2時間前には使用しないようにしましょう。
- ④SNSによる悩みがあれば、すぐに周りに相談しよう。

ご家庭でもしっかりとルールを決めて、お声かけいただきますようお願いいたします。

「保護者の方へ」

学校のルールや指導方針にご理解とご協力をお願いします。お願いばかりで恐縮ではありますが、学校ではルールを守ることの大切さを生徒に伝えていきます。ご家庭でも同じように伝えていただければと思います。ご家庭や地域と学校で協力して子どもたちを育ててまいりたいと考えています。よろしく願いいたします。